

暑さも終わり、あつという間に秋本番を感じられる頃となりました。皆さんにおかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は、大沢町自治連合会の運営等にご理解ご協力をいただき厚くお礼申し上げます。

さて、過日開催いたしました「大沢の里ふれあい運動会」には、多くの地域の皆さんにご参加をいただき心より感謝申し上げます。今回の運動会は、久しぶりに地域も参加する形の事業となりました。

学校管理運営上の時間的制限・暑さから来る対策等の制約があり、午前中での開催となりましたが、プログラムについては、学校のご配慮にて短い時間帯の中に、地域も参加出来る「玉入れ」、「大玉おくり」、「綱引き」の種目を取り入れていただき、紅白に分かれて参加することができました。もちろん「はじめの体操」そして「新大沢音頭」にも多くの方に参加いた

絶好の天気のもと
大沢の里ふれあい運動会

光山だより

11月号
発行

大沢の里ふれあい運動会
協議会広報部

<http://www.ozo.jp>

だき、また児童・生徒の皆さんが一生懸命頑張っている姿にご声援をいただき、地域の皆さんのご参加により「大沢の里ふれあい運動会」を盛り上げていただきました。特に、綱引きについては、大沢町の伝統種目でもあり、紅白に分かれ力の入った熱い戦いは、その場におられた児童、生徒、保護者、先生方そして地域の皆さんに、運動会の持つ力、一体感を印象づけたのではないのでしょうか。

学校は地域の拠点の一つでもあり、地域と学校が相互にパートナーとして、様々な取組を行う協働活動がより求められています。

この運動会開催にお力添えをいただきました関係者の皆さんに再度感謝申し上げます。

来年度は、実施時期を変え、6月1日(土)開催予定です。皆さんと一緒にまた新しい感動を味わいたいと思います。

(大家重明)

町内の祭風景



健康コラム
インフルエンザに注意しましょう

■インフルエンザの感染経路
感染した人の咳やくしゃみにより放出されたウイルスを吸い込むことで感染します。また、ウイルスが付着した物を触った手で口や鼻に触れることにより感染します。

■インフルエンザの予防方法
①咳エチケット
咳、くしゃみ等の症状がある場合は不織布マスクを着用しましょう。マスクがない場合はティッシュや腕の内側で口と鼻を覆い、他の人に顔を向けないようにしましょう。
②こまめな手洗い
外出後はもちろん、食事前などこまめな手洗いをこころがけましょう。アルコール製剤による手指消毒も効果的です。
③適度な湿度の保持
空気が乾燥するとインフルエンザにかかりやすくなります。加湿器等を利用して室内を適切な湿度(50〜60%)を保ちましょう。
④規則正しい生活
バランスの取れた食事と十分な睡眠をとり、ウイルス負けない体作りをしましょう。

■インフルエンザワクチンについて
インフルエンザは例年12月〜3月が流行期ですが、今年9月より流行が始まっています。ワクチン接種後に免疫ができるまで2週間程度かかるため、できるだけ早くワクチンを接種しましょう。

■インフルエンザにかかったかもしれないときは
インフルエンザの治療薬は発症後48時間以内に服用すると最も効果が上がります。突然の38℃以上の発熱、頭痛、筋肉痛、咳、のどの痛み等の症状が現れた場合はすぐに病院を受診しましょう。

フアーマーズヤード「野菜植物園」プレオープンイベントを開催。
11月17日(金) 13時〜17時
18日(土) 10時〜17時
市原自治会館 入場無料
大沢町で育った野菜や植物の標本などを展示。
これから植え付けが始まる「野菜植物園」の見学など。
ペポカボチャを使ったワークショップも同時開催します。(無料・随時開催)どなたでもお気軽にお越しください。
フアーマーズヤード
鈴木 広史・彩



俳句

里暮れて祭提灯灯を点す 三惠子
引越しの荷にコスモスを添えにけり 三惠子
この街に住めば都や秋祭り 純子
秋空へけんかみこしの囃子かな 純子
こぼさむと両手で包む今年米 弘枝
子は孫を抱きて参拝里祭り 弘枝



9/27 小学校稲刈り風景



行事予定
11/1 やまびこ会定例会
11/2 神戸イルミネーション開幕
民生児童委員協議会定例

町民の動き

みりのりの秋で食べ物も美味しく、過ごしやすい季節になってきました。
昼間と朝晩の気温差があるので、体調崩さないように気をつけて下さい。(N.Y記)

10/15 上大沢 榎本貞夫様 98歳
10/20 上大沢 榎本當子様 95歳

11/3 大沢フェスタ
11/6 光山だより編集委員会
11/11 ふれあいコメづくり広場 収穫祭
11/12 婦人会定例役員会
11/15 ふれあい昼食会
11/16 自治連合会定例役員会
11/23 エコハイキング
11/24 J.A年金友の会親睦旅行
11/25 光山だより配布
11/28 ふれあいカラオケ大会
資源集団回収
大型金属ゴミ回収
神戸市民健診(後期)

大沢町 地域事務局 掲示板



10月18日(水)にプロジェクト長会議を行いました。各プロジェクトの取り組みについて報告させていただきます。

【おいしい大沢プロジェクト】

本年度スイートコーンの販売実績は、前年度に対してトータルで100万円近く増え約900万円の売り上げがありました。引き続き植付面積の拡大と品質向上に取り組み、後作も含めて収入の計算できる作物に育てていきたいと思えます。スイートコーンの栽培仲間募集中です。

【交通プロジェクト】

現在「おおぞうスマイルバス」は、バス停まで出にくい方は自宅までお迎えに伺うボランティア運行実施中です。今後とも地元の皆様にご利用していただけるように取り組んでまいります。令和4年4月から令和5年8月までの、の利用者数は419名です。

【学校園プロジェクト】

令和6年度に長尾校区から大沢校に来ていただくための保護者向けの案内文送付に続き、10月15日(日)に大沢小学校・大沢中学校

への就学に関する説明会が行われました。引き続き、大沢学園に通う児童・生徒達にあなたがかい見守りを願います。

【都市との交流プロジェクト】

10月14日(土)に「大沢ふれあいコメづくりひろば」



「稲刈りと焼き芋作り」編を行いました。当日は7家族24名とスタッフ13名とで稲刈りと稲木掛け作業を、終了後は全員で焼き芋を楽しみました。次回は11月11日(土)に「収穫祭」編を予定しています。

※今後の予定

11月3日(祝) 大沢フェスタ
23日(祝) おおぞうふれあいエコハイキング

12月9日(土) 大沢ふるさと検定

【定住促進プロジェクト】

空家・空き土地・空き農地についての情報、ご相談は各地区自治会長又は出張所までお願い致します。

【生物多様性プロジェクト】

9月28日(木)に大沢小学校三年生を対象とした希少生物の授業を行いました。

11月22日(水)にプロジェクト会議を行う予定です。

由起さんの 地域おこしコーナー

ようやく秋の風を感じるこの頃です。大沢町でも稲刈りの様子を見ることができました。坂井さんより、新米をいただき、早速土鍋で炊いて食べてみたところ、甘くてもちもちしていて、本当に美味しかったです。(小西家には炊飯器が無く、土鍋でご飯を炊いています。おこげ部分もとても美味しいです)

また、10/1(日)はフアームサーカスに於いて、米総動という名の新米を楽しむイベントが開催されました。

婦人会の皆さま、美味しい豚汁のご協力ありがとうございました。さて、9/23(土)、24(日)の二日間は、「神戸農村スタートアッププログラム」に参加してきました。

初日は、開講式と自己紹介とグループワーク。二日目は、それぞれグループに分かれ、各グループごとに見学です。

小西は、兼業農家のグループで、西区北区で活動されている農家さんなどを見学してきました。

「神戸農村スタートアッププログラム」でも様々な方々との出会いがあり、交流することができました。

引き続き、どうぞよろしくお願いたします。(小西由起)

キエーロはおもてな

「こうベキエーロ」は、神戸市の生ごみ減量プロジェクト「キエーロ」とは、微生物の力で生ごみを分解するコンポストの一種です。一カ月間、試験的な試みとして役員が各家庭で体験し、八割の方が、今後も続けたいと感想を寄せられました。軒先、物干し場等、台所横にプランターを置き、生ごみを土の中に埋めるだけです。毎日でもなくても、気が向いた日に、気が向いた量を入れます。真夏に始めましたが、全く臭くありません。一週間もしない内にゴミが消えています。そうなれば、楽しくなります。(野菜くずなどは、小さく切る必要があります。又、大きな骨、玉ねぎの皮、貝殻梅干し、桃などの種などはほとんど分解しません) 皆さんの主な感想をお伝えします。環境の為、土を畑に使いたい・プランターを増やして生ゴミ投入場所を増やしたい・日光の通る雨よけを作り、空気の出入りも完璧です・台所ゴミを二割減らせた。会員以外のご家庭も、はじめてみられませんか? 少しでも、ゴミを減らし、焼却の燃料消費を減らしたい。将来のために、「できることから、大沢から、わたしから」

お問合せは各支部長・連絡員・本部役員・出張所へ (中西晴美)

しあわせクラブ

昔の遊び学習

小学1・2年生児童と「あやとり、コマ廻し、だるま落とし、紙飛行機・紙鉄砲、メンコ(べったん)」を、紙の折り方・コマへ紐の巻き方直し方、いろいろに変化する毛糸の掛け方・取り方、集中力のいるだるま落としを、子供たちと一緒に体験しました。教えられている児童たちも真剣なら、教えている大人たちもだんだん熱が入って来て、「こんな方法もあるよ」と少し子供に戻った気持ちになりました。一方児童たちは、自分で折った紙飛行機が遠く迄飛んで喜び、また、少しの風で近くに落ちてしまっても残念がら、でも次の紙鉄砲がうまく折れて、しっかりと音がか



り、でも次の紙鉄砲がうまく折れて、しっかりと音がか



への就学に関する説明会が行われました。引き続き、大沢学園に通う児童・生徒達にあなたがかい見守りを願います。

【都市との交流プロジェクト】

10月14日(土)に「大沢ふれあいコメづくりひろば」



「稲刈りと焼き芋作り」編を行いました。当日は7家族24名とスタッフ13名とで稲刈りと稲木掛け作業を、終了後は全員で焼き芋を楽しみました。次回は11月11日(土)に「収穫祭」編を予定しています。

※今後の予定

11月3日(祝) 大沢フェスタ
23日(祝) おおぞうふれあいエコハイキング

12月9日(土) 大沢ふるさと検定

【定住促進プロジェクト】

空家・空き土地・空き農地についての情報、ご相談は各地区自治会長又は出張所までお願い致します。

【生物多様性プロジェクト】

9月28日(木)に大沢小学校三年生を対象とした希少生物の授業を行いました。

11月22日(水)にプロジェクト会議を行う予定です。

出せ笑顔が戻り、「コマ・べったん」が上手くできずに落ち込んだり、あやとりの毛糸の変化に興味津々になったりといろんな表情を見せてくれました。この先も色々しつかり学んで頂きたいと思えます。参加戴き感謝申し上げます。(平松 繁)

小学校

修学旅行

10月2日(月)から3日(火)まで、六年生が、道場小学校六年生と一緒に修学旅行に行ってきました。一日目は、金閣寺などの京都の名所、二日目は、ひらかたパークでたっぷり楽しみました。子ども達の日記から一部紹介します。

●金閣寺

はとでもびつくりしました。想像以上に大きくてキラキラしていたからで



由起さんの 地域おこしコーナー

ようやく秋の風を感じるこの頃です。大沢町でも稲刈りの様子を見ることができました。坂井さんより、新米をいただき、早速土鍋で炊いて食べてみたところ、甘くてもちもちしていて、本当に美味しかったです。(小西家には炊飯器が無く、土鍋でご飯を炊いています。おこげ部分もとても美味しいです)

また、10/1(日)はフアームサーカスに於いて、米総動という名の新米を楽しむイベントが開催されました。

婦人会の皆さま、美味しい豚汁のご協力ありがとうございました。さて、9/23(土)、24(日)の二日間は、「神戸農村スタートアッププログラム」に参加してきました。

初日は、開講式と自己紹介とグループワーク。二日目は、それぞれグループに分かれ、各グループごとに見学です。

小西は、兼業農家のグループで、西区北区で活動されている農家さんなどを見学してきました。

「神戸農村スタートアッププログラム」でも様々な方々との出会いがあり、交流することができました。

引き続き、どうぞよろしくお願いたします。(小西由起)

キエーロはおもてな

「こうベキエーロ」は、神戸市の生ごみ減量プロジェクト「キエーロ」とは、微生物の力で生ごみを分解するコンポストの一種です。一カ月間、試験的な試みとして役員が各家庭で体験し、八割の方が、今後も続けたいと感想を寄せられました。軒先、物干し場等、台所横にプランターを置き、生ごみを土の中に埋めるだけです。毎日でもなくても、気が向いた日に、気が向いた量を入れます。真夏に始めましたが、全く臭くありません。一週間もしない内にゴミが消えています。そうなれば、楽しくなります。(野菜くずなどは、小さく切る必要があります。又、大きな骨、玉ねぎの皮、貝殻梅干し、桃などの種などはほとんど分解しません) 皆さんの主な感想をお伝えします。環境の為、土を畑に使いたい・プランターを増やして生ゴミ投入場所を増やしたい・日光の通る雨よけを作り、空気の出入りも完璧です・台所ゴミを二割減らせた。会員以外のご家庭も、はじめてみられませんか? 少しでも、ゴミを減らし、焼却の燃料消費を減らしたい。将来のために、「できることから、大沢から、わたしから」

お問合せは各支部長・連絡員・本部役員・出張所へ (中西晴美)

シンボルツリー 大沢校やまもも②

秋晴れの心地よい日が続いています。大沢校の運動場の木々も青々とした葉から秋の色に衣替えをしています。そんな運動場の隅に、ひととき高い木が大沢校の子供たちを見守っています。それはメタセコイヤの木です。

昔の大沢校の写真では、この木は、現在遊具がある場所にあり移動したのは、先月号で紹介した美囊川(ミノウガワ)の改修工事に

ありました。運動場が広くなったことで、改修前には運動場の隅にあったメタセコイヤの木が、子供たちが活動する場所になってしまいました。この状況では危険も伴うということで、メタセコイヤの木は切られることとなりました。しかし、これまでたくさん大沢校の子供たちを見守ってきたメタセコイヤの木だったので、当時の子供たち、職員、地域の方が考えて、平成4年11月に今の場所に2世の植樹を行いました。それから30年の時間をかけて今の大きさになりました。今は玄関前のやまももの木が倒木の危険を迎えています。このまま倒木の時間を待つのではなく、さらに30年・50年とつないでいきたいと思っています。そして、やまももの木が大沢校の未来の子供たちを見守ってほしいと思います。そこで今、このやまももの木の2世を別の場所に移す計画をしています。メタセコイヤが2世に命をつないだように、やまももの木も命のバトンをつないでいってほしいと願っています。

(前田 佳之)

